

2022.05.17

パンジー『パシオ[®]』シリーズにさわやかな新色を追加 ほかの色ともあわせやすい、ライトブルーの「ブルーフレア」



サカタのタネは、高温期の栽培でもコンパクトな草姿で、冬の低温・短日期でも花が咲き続けるパンジー『パシオ[®]』シリーズに『パシオ ブルーフレア』を追加し、営利生産者、園芸愛好家向けに種子を発売します。

2013年に販売を開始した『パシオ』シリーズは、現在20品種以上。クリアカラー・ブロッチ・ビーコン、また暖色系から寒色系と色合いも豊富で、高温期でも徒長せず長期間大輪の花が楽しめることから、生産者のみならず消費者からも高い人気を得ています。主として秋から春にかけて花を楽しむパンジーは、夏の高温・長日期が育苗時期にあたるため、徒長しやすい、株が作りにくいなどの課題があります。また、短日期である秋から冬にかけては花が少なくなる傾向にあります。『パシオ』シリーズはこれらの課題を克服し、秋から春までたくさんの花を楽しめます。『同 ブルーフレア』は、シリーズの中でも特に短日期の花付きがよく、中心部の濃いブルーから外側に向けて、グラデーションが広がっていくさわやかなライトブルー色は、シリーズ初となります。ほどよい中間色であることから、生産者の方のアソート出荷や園芸愛好家の方の寄せ植え花材にと、使いやすい品種です。『パシオ ブルーフレア』の生産者向け規格の希望小売価格^{※1}は、プライマックス[®]種子1袋1,000粒、4,180円（税込）です。全国のJA、種苗店を通じて2022年6月中旬より販売します。当社通信販売（オンラインショップ含む）、直営店サカタのタネ ガーデンセンター横浜では、1袋約30粒330円（税込）で、6月下旬より順次出荷・販売します。

※1 価格は希望小売価格（税込）です。価格の自主的な決定を拘束するものではありません。

※2 プライマックス：種子の発芽性を向上させるために施す物理的、化学的な処理のことをプライミングといい、この処理を行うことを当社では「プライマックス」と呼んでいる。

●株式会社 サカタのタネ 〒224-0041 横浜市都筑区仲町台2-7-1

●<https://corporate.sakataseed.co.jp>